

## 令和5年度 前期学校生活についてのアンケート結果（中学部・高等部生徒対象）

＜回収率＞ 中学部 68.0% 高等部 70.0%

（本アンケートは、多くの意見を吸い上げることがを目的に実施しています。生徒全員にアンケート用紙を配布し、可能な範囲での回答を依頼しているため、回答率がこのような結果となっています。）

### ＜中学部＞

中学部においては、以下の項目については「はい」の回答が80%を超えており、概ね満足している結果となりました。

#### はい・・・90%以上

- 自分から進んで学習に参加していますか。
- 好きな勉強（教科や作業など）はありますか。
- 授業でiPadやパソコンを使ったり見たりすると分かりやすくなりますか。
- 避難訓練では先生の話聞き、安全に避難することを知りましたか。

#### はい・・・80%以上

- 合同学習や個別学習など、授業はわかりやすいですか。
- 元気にあいさつをしていますか。
- 校舎の中はきれいに掃除されていますか。
- 食事と健康や運動について、先生から話を聞いていますか。
- 将来の夢はありますか。困ったことがあったとき、助けてくれる友達や先生はいますか。
- 自分のからだや異性との接し方について、先生から話を聞いていますか。



「困ったことがあったとき、助けてくれる友達や先生はいますか。」という質問に対しては、「はい」との回答が70%で他の質問に比べると若干低い数値となりました。また、「わからない」の回答が他の質問と比べると少し高め12パーセントでした。「困ったこと」の捉え方の違いやこれまでの経験等により、回答に差が出たことが予想されます。中学部の重点事項にもなっている、「集団の中で他者と協力・協働して社会に関わろうとする人間関係形成・社会形成能力の育成」に引き続き努めていきたいところです。

交流学习についての質問については、昨年度の同時期と比較すると、「35%→70%」と数字が大きく上昇しました。後期の交流学习に向けての事前学習の取り組みによる成果だと考えられます。また、新型コロナウイルスが5類になったことにより、活動制限が緩和されたことで学習活動の幅が広がっていることを生徒が実感できているのだと思います。今後も、充実した学習活動の展開に努めていきたいです。

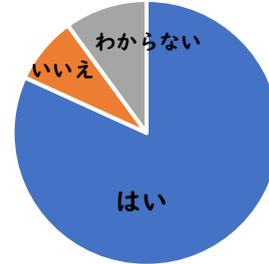


## <高等部>

高等部においては、「自分から進んで学習に参加している」「iPadの活用」「好きな勉強」など、学習に関するアンケート項目についてはおおむね満足している結果となりました。

はい・・・80%以上

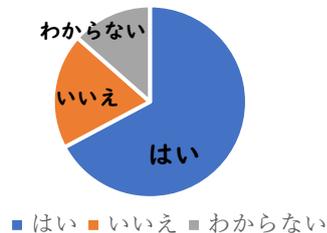
- 自分から進んで学習に参加していますか。
- 好きな勉強はありますか。
- 授業でiPadやパソコンを使ったり、見たりすると分かりやすくなりますか。
- 元気にあいさつをしていますか。



しかし、「合同学習や個別学習など、授業はわかりやすいですか」の問いに対し、「いいえ(10%)」、「わからない(どちらとも言えない 11%)」を選んだ生徒が21%おり、生徒の習熟度に応じた個別最適な学習と生徒たちが学ぶ楽しさを味わう授業の充実が求められる結果となりました。

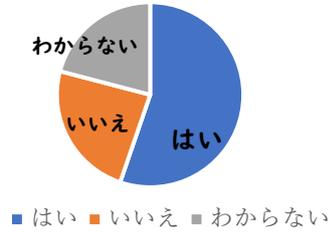
### ① 地域交流

地域のお祭り、運動会、音楽祭などに参加したいと思いますか。



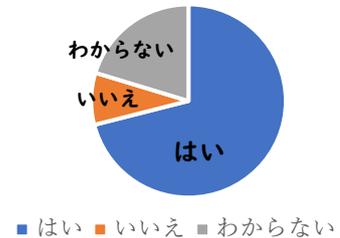
### ② 交流学习

地域の中学校・高校との交流学习に参加したいと思いますか。



### ③ 地域への発信

合同作品展や福祉作品展に自分の作品を出品したり、作業製品を販売したりして、地域の方に自分たちのことを知ってもらおうと良いと思いますか。



新型コロナウイルスが5類に分類されたことで、地域のお祭りや音楽祭、高等学校との交流及び合同学習が通常通り実施されるようになりました。このことに伴い、子どもたちが、学習や生活の中で実際に体験・経験をしたことで、上の①②の「はい」の回答が昨年度と比べて大きく上がりました。また、合同作品展や福祉作品展は例年同様に実施されました。特に福祉作品展では、3学年が実際に販売活動を一般者向けに行うなど、上の③「はい」の回答の上昇につながったと考えられます。

最後に、自由記述の欄には、生徒から「ICT(情報機器)の活用は、社会に出ても必要な力になるので、もっと学習したい」という意見がありました。ICTの活用という観点では、「情報科」の授業だけではなく、学習の基盤として育まれる資質能力として様々な学習の場面で育まれてきています。今後も、その機会を増やすだけでなく、一人一人がそれらを有効に活用できる教職員の学びも必要であると考えます。

アビリンピック  
「ワードプロセッサ」  
の様子

